

2022年度 日本農作業学会春季大会（第58回通常総会・第57回講演会）プログラム

第一日 3月22日（火） 10：00 開会

総会・学会賞授与および受賞講演

10：30～11：20	総会（A会場）
11：20～12：00	学会賞授与および受賞講演
	G1 学術奨励賞：中山間水田作の管理作業の改善に関する研究～急傾斜法面に対応した小型草刈機開発とマルチコブタ防除作業の実証分析～ ○菊地麗・孫雯莉（農研機構）

13：00～13：30	ランチタイムセミナー「NTTドコモの農業分野への取り組み」（ドコモCS長野支店）
-------------	--

公開テーマセッション
 「地域におけるスマート農業の進展とみどりの食料システム戦略」

13：30～16：15	公開テーマセッション（A会場） 司会進行 酒井長雄（長野県農業試験場）
13：30	開会挨拶：長野県農業試験場長 鈴木正幸（長野県農業試験場）
13：40～14：00	T1 みどりの食料システム戦略とスマート農業 – 農研機構の取組方向から – ○長崎裕司（農研機構本部）
14：00～14：20	T2 長野県におけるスマート農業推進の展開について ○井ノ口明義（長野県農業技術課）
14：20～14：40	T3 信州伊那谷におけるスマート農業技術の導入 ○宮原薫（長野県農業試験場）
14：40～15：00	T4 中山間地域へのキャベツ収穫機導入 ○保勇孝亘（長野県野菜花き試験場）
15：00～15：10	（休憩）
15：10～15：30	T5 長野県におけるリモコン式水田畦畔草刈機の開発 ○上原泰（長野県農業試験場）
15：30～16：15	総合討論 閉会挨拶 日本農作業学会会長 林久喜（筑波大学）

会 務 報 告

第二日 3月23日(水) 9:00 開会

A 会場		B 会場
9:00~10:00 座長 深山大介(農研機構)		/
9:00	A1 サツマイモの曲げ苗定植を活用した早掘り栽培技術の検討 ○落合将暉・松尾健太郎・小林透(農研機構九州沖縄農業研究センター)	
9:15	A2 サツマイモの栽培管理方法と土壌性状および生産性との関係 小林登和・浅木直美・大石和・小松崎将一・ ○坂上伸生(茨大農)	
9:30	A3 ほ場の土壌条件に応じたマップベース可変播種技術の開発 ○齋藤秀文・田中惣士(農研機構)	
9:45	総合討論	

A 会場		B 会場	
10:00~11:00 座長 大森弘美(農研機構)		10:00~11:00 座長 荒木琢也(農研機構)	
10:00	A4 バレイショ収穫時土壌状態モニタリングデバイスの開発 ○土屋史紀・吉田光希(農研機構北農研)	10:00	B1 ロボットトラクタほ場間移動に関する農地基盤構造の危険源の同定 ○小林慶彦・菊池豊・梅野覚・田中正浩(農研機構農機研)・松島健一(農研機構農工研)
10:15	A5 畝立て乾田直播機の市販化試作と現地実証試験 ○深見公一郎・高橋仁康・中野恵子(九沖研)・西村修・浅野和人(I-OTA)	10:15	B2 車両系農作業ロボットの安全性確保のための技術要件の検討-乗用田植機によるほ場出入り時のリスク検討- ○菊池豊・梅野覚・田中正浩(農研機構農業機械研究部門)・松島健一・宮本輝仁(農研機構農村工学部門)
10:30	A6 光位置検出素子を利用したブームスプレーヤの散布高さ検出装置の開発-可搬型走行台車による作物列の検出精度の評価- ○藤本与・佐藤禎稔(帯広畜産大学)	10:30	B3 生体力学モデルによる農作業における身体負担の定量化 ○田中正浩・梅野覚・菊池豊・小林慶彦(農研機構農業機械研究部門)
10:45	総合討論	10:45	総合討論

A 会場	
11:00~13:00 ポスターセッション	
コア タイム	<p>P1 農用ゴム履帯走行部設計の最適化に関する考察－複数性能を考慮した転輪配置について－ ○齋藤春菜・松井正実（宇都宮大学）</p>
	<p>P2 露地夏秋どりミニトマトのネット誘引無整枝栽培（通称：ソバージュ栽培）における生分解性ネットの利用とその分解特性 ○島津美沙（明治大院）・山本ゆき（明治大）・鈴木仁（山弥織物（株））・村上周一郎・元木悟（明治大）</p>
	<p>11:00 ～ 11:45</p> <p>P3 継続自家採種が常陸秋そばの特性，特に収穫物の粒大に及ぼす影響 ○宇田拓海・林久喜（筑波大）</p>
	<p>P4 IoT センサー罫を用いた獣害対策の効果と課題－中山間地域集落へ参入した A 社を事例として－ ○榊原広大・渡邊修（信大農）・細谷啓太（株式会社 Wakka Agri）・浜野充（信大農）</p>
	<p>P5 着果位置と頂芽・側芽の違いに着目したブルーベリー果実品質のばらつき ○安齋音哉・府金佑佳・帖佐直・伴琢也・乃万了・東城清秀（東京農工大学）</p>
コア タイム	<p>P6 No-tillage effect on soil chemical, physical properties and crop yield as compared to conventional tillage system in Asia : A meta-analysis ○Rahmatullah HASHIMI (Tokyo University of Agriculture and Technology) ・ Masakazu KOMATSUZAKI (Ibaraki University)</p>
	<p>P7 AI による乗用トラクタの危険度システムの開発 ○大根田一馬・松井正実（宇都宮大学）</p>
	<p>P8 生態反応を加味した常陸秋そば品種の変異 ○石川莉彩・林久喜（筑波大）</p>
	<p>11:45 ～ 12:30</p> <p>P9 地理情報システムで計測した水田畦畔情報整備の必要性和活用の可能性 ○一ノ瀬孝良・浜野充（信州大学農学部）</p>
	<p>P10 腕時計型ウェアラブル端末を用いた畦畔管理作業負荷の評価手法の検証 －中山間地域農業法人を事例として－ ○梶尾未来（信州大学大学院）・細谷啓太（株式会社 Wakka Agri）・浜野充（信州大学農学部）</p>
	<p>P11 砂丘地でのサツマイモ品種‘べにはるか’の有機栽培におけるリビングマルチの有無と異なる追肥時期が収量と外観品質に及ぼす影響 ○沖津和明・伊藤崇浩（新潟食料農業大学）</p>
12:30 ～ 13:00	優秀学生賞表彰式，次年度開催地紹介

会 務 報 告

A 会場		B 会場	
13:00~14:00 座長 菊池 豊 (農研機構)		13:00~14:00 座長 土屋史紀 (農研機構)	
13:00	A7 移動軌跡を利用した作業評価手法に関する研究 (第5報) - スマートウォッチを用いた労働負担評価方法 - ○建石邦夫 (農研機構)	13:00	B4 無コーティング種子を利用した水稻湛水直播栽培の現地実証試験 - 埼玉県鴻巣市における6月上中旬播種圃場において - ○高橋行継 (宇都宮大学)・加村政寿 (自営)・白土宏之 (東北農業研究センター)
13:15	A8 移動距離を考慮したマルチコプタによる防除の作業計画の策定 ○孫雯莉・高橋英博 (農研機構西農研)	13:15	B5 防除畦の改良がバレイシヨの収量・品質・夾雑物に及ぼす影響 ○辻博之・津田昌吾 (農研機構・北農研)・今田伸二 (JA 鹿追)
13:30	A9 VBA プログラムを用いた生産履歴集計の効率化提案 ○朱里勇治 (農研機構)・今田伸二 (JA 鹿追町)	13:30	B6 カンキツの幹径変化に及ぼす要因と土壌pF・ECの影響 ○国立卓生・竹内真里 (農研機構西農研セ)
13:45	総合討論	13:45	総合討論

A 会場		B 会場	
14:00~15:15 座長 藤本与 (帯広畜産大学)		14:00~15:15 座長 鹿内健志 (琉球大学)	
14:00	A10 中山間地域における耕作放棄地の適正管理に関する研究 - 四輪駆動式ロボット芝刈機を用いた傾斜栗園の下草管理 - ○田島淳 (東京農業大学)・後藤那保子・谷田部仁美 (東京農業大学)・堀隆雄 (奥多摩町おくたま海沢ふれあい農園)	14:00	B7 分散錯圃のハス田地帯における農業散布ドローン防除の作業性 (第2報) ○国立卓生 (農研機構)・篠原啓子・村井恒治・圓藤勝義 (徳島農総セ)
14:15	A11 除草ロボットによる雑草の物理的反発力センシングと面的分布の把握 ○金井源太・好野奈美子 (農研機構)	14:15	B8 UAV を用いたリモートセンシングによる土壌水分推定手法 - 異なる土壌のキャリブレーション手法の検討 - ○冠秀昭・田邊大・田中惣士 (東北農研)
14:30	A12 ローカル 5G を活用した農作業支援システムの構築 ○長田享 (農総研)・鈴木克彰 (農総研)・小林孝至 (農総研)・中西雄大 (NTT 東日本)・川嶋光 (NTT 東日本)・鈴木佳奈 (NTT 東日本)	14:30	B9 バレイシヨ圃場を対象とした携帯型 NDVI センサとドローンセンシングでの NDVI の比較 ○出口律子・辻博之 (農研機構・北農研)・村上則幸 (農研機構・農情研・ロボ研)
14:45	A13 土地利用型農業におけるトラクタ自動操舵装置の省力効果 ○馬淵富美子 (北海道農政部技術普及課)	14:45	B10 オルソ熱画像による作物群落の表層温度の計測と推定方法 ○官森林・伊東栄作・高橋仁康・松尾直樹 (九沖農研)
15:00	総合討論	15:00	総合討論

A 会場		B 会場	
15:15~16:15 座長 庄司浩一 (神戸大学)		15:15~16:15 座長 坂上伸生 (茨城大学)	
15:15	A14 越冬ハクサイ頭部結束機の開発 ○大森弘美・関隼人 (農研機構農機研)・河野政美 (東洋精機)・奥野慎・山川翔平・笠原章裕 (埼玉産技セ)	15:15	B11 簡易式の根域冷却システムの試作とプリムラ苗の生育促進 ○金子洋平・加藤正弘 (千葉農林総研)・市東豊弘 (千葉県農林水産部)
15:30	A15 落花生用自走式拾い上げ収穫機の開発 ○深山大介 (農研機構中農研)・林和宏・服部浩 (株式会社デリカ)・安藤利夫・奥畑徹之 (千葉県農林総合研究センター)	15:30	B12 ヒマワリ収穫残渣の加圧熱水抽出液による作物栽培 ○櫻井俊輔・中村泰彰・東城清秀・帖佐直 (東京農工大学)
15:45	A16 かぼちゃ収穫の軽労化・省力化に向けた茎葉処理機の開発 ○吉田邦彦 (道総研中央農試 (現:道総研十勝農試))・亀海博志 (発明者)・鈴木慎一・今岡広一 (道総研工業試験場)・黒島学 (道総研花野技セ (現:道総研中央農試))	15:45	B13 砂丘地でのアスパラガス根株生産における地下部環境の改善 ○荒木肇・由井崇也・伊藤崇浩 (新潟食料農業大学)
16:00	総合討論	16:00	総合討論